

令和3年度 道徳教育全体計画

諸法規等
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・その他の関係法規

保護者の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・礼儀をわきまえる。 ・基礎学力を身につける。 ・進路実現をはかる。

校訓
究理創造 和親協同 至誠励業

学校の教育目標
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養う。 ・心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図る。 ・地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成する。

道徳教育重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解を深め、調和のとれた豊かな人間性を備え、人生を切り拓く力を育む。 ・今日の情報化社会において、社会性と規範意識の醸成に努め、他を思いやる心を育む。 ・地域の自然や文化、国際交流に目を向けて理解しようとする心と広い視野を養う。 ・規律ある生活習慣の確立を目指した指導を推進する。

生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> ・域内には上級学校がないため、生徒の域外への流出が多い。 ・地域特性が反映され、海外を身近に感じ世界を舞台に活躍しようとする意欲が高い。 ・ボランティア活動や復興計画づくりに積極的に参加している。

地域の実態及び社会の要請
<ul style="list-style-type: none"> ・ESDに基づくユネスコスクール活動等に地域をあげて取り組んでいる。 ・気仙沼の良さや強みを多面的に分析し、世界に発信して積極的にコミュニケーションできる人材の育成。

各教科・科目	
国語	様々な文章に触れることによって自己の考えを適切に表現し、他者の考えを的確に理解する能力を育成する。
地歴・公民	社会に存在する弱者の立場に立った視点を身につけ、より良い社会を築いていくための意識を養う。
数学	物事を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。
理科	観察・実験等を通じて宇宙・生命・化学など自然について学ぶ。自然と人間の関わりを知ることで生命を尊重し、自然の保全に寄与する態度を育成する。
保健体育	健康的な生活習慣を身につけ、健康に好ましい環境をつくるための知識と能力を高める。運動の実践を通して、楽しさ・体力の向上および公正・協力・責任などの態度を育て生涯体育の基礎とする。
芸術	芸術の表現・鑑賞の活動を通して、興味関心を促し、感性を磨き、生活を豊かにする心を育成する。
外国語	外国の言語や文化を理解し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
家庭	生活に必要な知識と技術を習得し、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える力を育てる。
情報	情報社会で生活するための基本的スキルおよびルールやマナーを身につける態度を育成する。

各学年ごとの重点目標	
1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・気高生として地域をリードする意志を持った生徒を育成する。 ・礼儀正しく行動し、我慢強く挑戦し続ける生徒を育てる。 ・思いやりを持ち、集団の和を大切にできる姿勢を涵養する。 ・多様な考えを知り、互いに認め合いながら協働していく姿勢を育てる。
2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅学年としての自覚を高め、下級生の模範となるような態度を育成する。 ・委員会や清掃活動、部活動にしっかりと取り組み、何事にも前向きな姿勢を育む。
3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・最上級生としての自覚を持ち、自主自律の精神をもって事に当たり、下級生の模範となるような態度を育成する。 ・寛容な心をもって他の意見によく耳を傾け、謙虚な姿勢で自己を鍛錬するとともに、先を見通して行動できる計画性を身につけさせる。

総合的な探究の時間・特別活動等
<p>総合的な探究の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己理解を深め、将来の人生を切り拓くために進路学習(キャリア学習)に取り組む。 ・国際理解をテーマとし、英語圏の文化やコミュニケーションスキルについて学ぶ。 ・さまざまな社会的な問題(国際、情報、環境、福祉など)について調べ考察を深める。 <p>特別活動等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事を通して、公共の精神を養い、集団や社会の一員として、協力してよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

学校の特色と関連事項
<p>海を素材とするグローバルリテラシー育成</p> <p>気仙沼の豊かな海の恵みを活用して、海を生かす人材(世界の中で地域を活かす思考力豊かな人材)、海でつながる人材(海を通じたグローバルな視点を持って、異文化を理解し他者と協働できるコミュニケーション力豊かな人材)、海と生きる人材(大震災の経験を活かして社会に貢献し、海との共生による持続可能な社会の実現を希求する、行動力豊かに未来を生きる人材)を育み、日本や世界の動きを見据えたグローバルな観点から未来の社会像を創造し、その実現に向けて行動する、スケールの大きな復興の担い手を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働型学習・探究型学習を通して地域愛や社会的視野・国際的視野の育成 ・関係小中高大学、気仙沼市、NPO法人、海外諸学校、域内外国人、その他関係機関との連携

道徳教育の推進体制	
研究企画	豊かな情操を培いながら、生徒自らが将来像を描き、それに向けて学習できるよう教育活動を企画・運営する。
総務	生徒の防災意識を高めるための学習機会を確保する。生活防災委員会を通じた防災・震災交流への取り組みを充実させる。
教務	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上を図る。 ・生徒の学習意欲の喚起。 ・保護者へ情報を発信する。
生徒安全	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の確立と礼儀正しい生活態度の育成。 ・社会規範を尊重して社会に貢献しようとする態度の育成。
進路	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な進路選択とその実現。 ・進路意識の高揚。
図書情報	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを推進する。 ・情報モラル向上のために適切な職員、生徒の年間指導計画を策定する。

家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動の中で家族の一員としての役割を考えさせる。 ・ホームページ等の充実により学校の情報提供を行い、保護者の理解と協力を求める。
--------	---

地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住の外国人や大学の留学生との交流を通じて、異文化理解を深める。 ・ボランティア活動等を通じ、生徒が社会の一員として何ができるのか、何をすべきかを考えさせる。
--------	---

異校種との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・志教育の視点から小中学校との交流等を通じて人間関係の構築を図り、相互理解を深めるとともに、将来の“夢”、“志”へ向けて自己を見つめ、自己の向上を図る。(リトルティーチャー・ポスター制作支援・プログラミング教室他)
---------	---